



秋季号

【発行所】〒168-8510
東京都杉並区高井戸西 1-12-1
社会福祉法人 浴風会
TEL (代表) 03-3334-2101
【編集者】浴風会本部事務局 浅井 敏男

第三南陽園「敬老祝い会」にて神園長より花束等を贈呈



そくいん
側隠の心と浴風の志

日本社会事業大学学長
中央大学名誉教授

横山 彰



少子高齢化とともに社会的孤立の問題を抱える日本社会では、コロナ禍の影響もあり、多くの人が生きづらい状況におかれています。そうした状況にある人が「よりよく生きる」ためには、行政による支援だけでは十分ではない。専門的な職業能力を有する福祉人材、環境の整った福祉施設、福祉施設を適確に管理し運営する社会福祉法人が不可欠である。

一九四六年(昭和二十一年)に設立されて以来、長きに亘り厚生労働省の委託を受け、社会福祉のリーダーの養成を行って、いる日本唯一の大学の学長に、縁あって今年の四月に就任した。社会福祉のリーダーたる福祉人材には、専門的な職業能力を有する以前に、他者を思いやる心、不憚之心(人に忍びざるの心)、側隠の心が必要となる。

生きづらい状況におかれています。人びとに温かい手を差し伸べたい、と志す若者たちが多く、本学に集う。側隠の心をもつ

て、本学で学び合う。そして、本学を巣立った多くの人が、専門的な職業能力を有する社会福祉のリーダーとなり、側隠の心をもって、各福祉領域で活躍している。

そうした活躍の場の一つが、浴風会である。浴風会は、一九二五年(大正一四年)の法人設立以来、長きに亘り日本社会に多大の貢献をしている。百年近くの歴史を持つ浴風会に、多数の人びとが、集い、生活し、手を差し伸べ、施設を管理し運営してきている。社会福祉法人化された後、板山賢治第六代浴風会理事長は、一九九九年(平成十一年)七月の就任時に『浴風』の志を活かして」というご挨拶をなさった。そのご挨拶で、『浴風』のルーツは『論語』先進第一一篇の「浴乎沂、風乎舞雩、詠而归。」にある点を指摘されている。

これは、先進第一一篇二五にある孔子と四人の門人との問答の中で、最後に答えた曾皙の一言である。つまり、「沂に浴

し、舞雩に風し、詠じて帰らん」は、沂水で浴び祭天の壇上で涼み詩を吟じながら帰って来たい、という意味合いである。先に答えた三人の門人が政治向きのことだけを述べたのに対し、政治と距離を取り、のんびりして徳を養う姿勢を孔子が高く評価した。この『論語』の一節を引き、「老いも若きも相和して、自然の中でゆとりある暮らしの場づくり」を創造しようとした先覚者たちの「志」を継承しつつ新しい浴風会づくりにつとめたいとの想いを、第六代理事は語ったのである。

日本社会事業大学第一代理学長の私も、本学を築いてきた多くの先人たちの「志」を継承して、側隠の心を涵養するように、新しい日社大づくりに微力を尽くしたい。と同時に、浴風の志も共有させていただき、浴風会と日本社会事業大学との新たな連携の可能性を探りたい、と考えている次第である。(当会理事)

「浴風会」と「浴風園」

そして地域から

高井戸中央町会会長

高井戸青少年育成委員会会長 山本 秀哉



子供の頃は「浴風園」「養老院」と普段から気にもとめずに言っておりました。

周りの大人もその名称で呼んでいたと記憶しています。たしかバス停留所も当時は「浴風園前」だったと思います。

高井戸東二丁目で代々酒屋を営んでいまして、バスから降りた方が必ず「浴風園」はどちらですか？と訪ねて来られました。

「浴風会」が正式名称で、その中の施設名が浴風園・松風園・南陽園と知ったのは後になってからです。

「浴風園」と言っていた頃、明仁上皇陛下、美智子上皇后陛下が御天皇の時代に幾度も浴風会をご訪問されていた際、沿道でお待ちしていると車の窓を全開にしてお手を振り返して頂いた事が今でも鮮明に記憶しています。

成人して地域団体の原郷土会に係る様になると、毎年松風園やケアハウスでお餅つきを披露させて頂き、入園者と施設関係者と共に楽しい時間を過ごさせて頂きました。また、高井戸中央町会の事業では隔年ですが子供神輿で各園を回り、入園者の皆さんに喜ん

で頂き、子供達との交流で元気を差し上げられたのだと思います。子供達も園の皆さんからお菓子や飲み物のプレゼントにととても喜んでいました。

青少年育成委員会では、地域の小学校の校外活動である花壇作りを手伝い、浴風会病院で小中学校によるコンサートに協力させて頂いた時には、児童生徒達の頑張る姿に皆さん皆さんと同じ様に胸をうたれました。

九月の第六天神社例大祭奉納演芸で入園者有志の皆さんがカラオケや踊りを披露され、観衆からの拍手に送られて笑顔で帰られる姿も印象的でした。

振り返ると、入園されている高齢者と地域住民との良い係りは、浴風会の理念に基づき培われてきていると思います。

今、祭礼の中止が続き、各団体も事業を行えないために交流が出来ずにいます。大変残念に思いますが入園者の皆さんにも同じ思いをさせている事に心を痛めています。皆さんと笑顔で交流出来る日が早く来る事を願っています。

(当会評議員)

浴風会評議員の就任にあたって

(株)北隆館

代表取締役 福田 久子



この度、浴風会評議員に就任致しました関係者等、公私のパイプ役を担っていた(株)北隆館の福田久子でございます。昨一助になればと願い、月刊雑誌「地域ケ年創業130年を迎えた弊社は、創業より「アリング」誌上に掲載し連携を深めてまいりました。昭和16年の戦時統制に医療、看護、介護関係のご支援で、おおよる企業整備の為に日本出版配給株式会社まで「医療・福祉フォーラム」も、会社に移譲統合されましたが、戦後は今年11月1日の「フォーラム」で45回版社として活動を再開いたしました。出目を迎えます。

版活動の歴史も古く明治30年より牧野 この「医療・福祉フォーラム」は、ス富太郎博士の植物図鑑、動物、魚類、昆虫ターゲットが介護保険施行時のこともあり虫等の大図鑑などを刊行し続け、自然科学初めは福祉用具普及の旗振りテーマ学書部門から医学書部門にも進出し、今にすえて、その後「介護保険制度の見直し」に至っております。

私共が福祉の分野に参入させていた会の連携「社会福祉法人の人材確保」できましたのは、介護保険法施行時の頃働き方改革など時局にあった興味あるでした。看護介護関連分野にも進出し、テーマに会場は常に大盛況で活発な質平成11年3月、京極高宣先生のご指導の疑応答がなされております。今では皆様下に月刊看護介護雑誌「地域ケアリンク」方のご尽力で、当初主題である厚労省行「グ」を創刊致しました。同時に介護福祉の生の声を介護看護関係者に伝える関連情報の講演、シンポジウムを柱に日役を果たすことが出来ていると思つて本赤十字社のお力添えと全国社会福祉おります。

協議会、日本介護事業連合会、テクノエ 以上、弊社の活動の一端をご紹介させていただきます。今では11団体のご後援をいただきました。これからも医療・福祉ただき「医療・福祉フォーラム」を開催 社活動のお役に立てるように、微力ではいたしております。このフォーラムは、ございますが一生懸命務めさせていた22年間に亘、我が国の医療、福祉の発展でございますので宜しくお願い申し上げます。お招きし、厚生労働省と民間医療・介護

(当会評議員)

認知症の人の希望を叶える

"ヘルプカード"を、いっしょに

認知症介護研究・研修東京センター

副センター長 永田 久美子



「散歩や気晴らしに行きたい」、「買い物に行きたい」、「いつも楽しみにしている場所に行きたい」、「役に立って活躍したい」。地域の中で出かけて自分なりのやりたいことを続けたい思いは、誰にとっても自然な気持ちであり、認知症になってからでも同じです。このところ、認知症になってからもあきらめないで社会参加を続け、生き生き健やかに暮らしている人が増えています。そんな本人を応援しようという家族や地域の人、ケア関係者、行政の人たちの輪が広がっており、東京センターでは昨年度、全国各地の実例をもとに、本人が望む社会参加をもとに進めていくための「社会参加推進ガイド」を作成しました（ホームページのネット上で、どうぞご覧ください）。

本人が社会参加を続けるには、『家族や支援者等が同行しなければならぬ』と考えるがちですが、認知症があっても『一人で自由に外出したい』、『家族らに同行の負担をかけたくない』、『地域の人にちよつと助けてもらえば、自分の力で外出できるよ』という本人たちも各地で増えてきています。

そこで今年度は社会参加をもう一步進めるために、「認知症の人の希望を叶えるヘルプカード等に関する研究事業（厚労省老健事業）」をスタートしました。ヘルプカードは、外見から見えにくい障害を持つ人が、周囲にちよつと手助けしてほしいことやわかってほしい配慮、連絡先等を記載しておくカードであり、外出時に携行し必要な時にカードを活用します。最近よくみかけるようになったヘルプマークと似た機能がありますが、カードを持つている人が、必要な具体的な支援内容が一目でわかることが特徴です。現在、身体や知的な障害のある人たちの活用は広がりつつありますが、認知症の人たちへの普及はほとんどなされておらず、認知症の本人が独自に作成し、本人同士の口コミによって活用がようやく始まった段階です。

研究事業では、認知症の本人が実際に遭遇する場面や必要なことに応じて、本人が希望を叶えるために役立つヘルプカード等を作成し、本人身ら活用することで、地域での生活を自由に、そして安心・安全、スムーズに続けられるようになる

ことを目指しています。本人がカードを日常的に使いながら、カードを活用する力を高め、地域の中での理解者や支援者を増やしていくこと、そして、いざというとき（家に戻れない、パニックになった、災害時等）にも役立つカードの作成・普及をする仕組みやガイドの作成も並行して進めています。

どんなカードがあったら実際に役立つ地域での活用が広がるか、現在、全国10地域の本人、家族、ケア関係者、行政関係者等とともにアイデアや意見を出し合っており、その中で生まれた合言葉が、「持たされるカードではなく、自分が待ちたくなるかっこいいカードを」、「自分の安心、家族らの安心のために、自分をもって、自由で安全な日々を」。10月頃から、実際に各地で本人が支援者らとともに自分なりのカードを作り、町の中で使ってみる試行を行う予定です。

ご関心がある方がおられたら、東京センターにどうぞお声かけ下さい。コロナ禍の今こそ、安心して気持ちよく外出できるように、一人からでも、一緒に試してみませんか。

生きがいと楽しみを支えるデイサービス

第二南陽園在宅サービスセンター 生活相談員 隈本 真司

第二南陽園在宅サービスセンターでは、昭和63年よりデイサービス事業を行っております。デイサービスとは、当センターで朝から夕方まで楽しく過ごしていただくサービスで、要支援または要介護の認定をお持ちの方が対象となります。

ここでは当センターのサービスと活動についてご紹介します。朝の迎えが終わり、皆様がお揃いになったら機能訓練体操が始まります。その方の状態に応じた体操で、お体を適度に動かしていただくことで気持ちがりフレッシュすると好評です。また、希望される方には入浴サービスもご用意しております。お一人ずつの個別浴のため、落ち着いてご入浴いただくことができます。

お食事は厨房で調理した温かく栄養



●お食事の一例

バランスに優れた献立となっております。当センターでの食事が楽しめという方もいらっしやいます。



●広く開放感のある活動室 ●手芸作品の見本

午後はレクリエーションと手工芸のグループに分かれ、それぞれの活動になります。当センターでは長年、手工芸の活動に力を入れております。刺し子の布巾や紙細工、小物入れなど、ものづくり体験を通じて脳の活性化とオリジナルな作品作りの達成感が味わえると好評です。先日あるご利用者の方が「可愛い小物をたくさん作って、娘や孫にプレゼントすることが最近の生きがいになっているのよ」と満面の笑顔で仰っておられました。

当センターではこのような多彩なプログラムに加え、広く開放的な活動室で周囲の方と適度な距離感を保ってお

過ごしいただくことができますし、東京ドームの約1.6倍の広い敷地に多くの景色を楽しんでいただけます。これは他のデイサービスには無い、当センターの強みではないでしょうか。また、多くの方の通院先である浴風会病院がすぐそばにあることの安心感も大きいのではないかと思います。ご利用者の皆様が当センターに通っていただくことで元気を取り戻し、生き生きと毎日を過ごされることが私ども職員にとつて無上の喜びです。



昨今はコロナ禍により、何かと制約の多い日々が続いております。しかし、こんな時代だからこそ人と人との心のつながりや、小さな幸せを支えられるデイサービスであり続けたいと願っております。

現在、当センターでは新しいご利用者を募集しております。



●四季を感じる散歩のひとつ

- ・ステイホームで外に出かける機会が減った
- ・いろんな人と楽しく交流してみたい
- ・体を動かす機会が欲しい、介護予防のために運動がしたい
- ・何か趣味や、楽しみのある時間をもちたい

このような方は、ぜひ当センターのご利用をご検討ください。デイサービスご利用に関して、ご相談やご質問がございましたらお気軽に当センターまでご連絡ください。
03(3334)2140(隈本)

浴風会の動き

(7月～9月)

【本部事務局】

- 7月
 - 1日 採用6名辞令交付
 - 7、15日 寺尾(新)理事長による全施設・事業の現況や課題等についてヒヤリング実施
- 8月
 - 1日 採用5名辞令交付
- 9月
 - 1日 採用5名辞令交付
 - 2日 寺尾理事長 全社協経営者大会オンライン参加
 - 7日 吉村ホールディングス(株)様より不織布マスク(50枚入り2,450箱)寄贈。会内利用者・職員へ配布(浅井)



浴風会ケアスクール

- 7月
 - 1日 介護福祉士実務者研修開講
 - 7日 介護福祉士実務者研修スクーリング
 - 21日 特別区職員互助組合介護講座 準備編「ちよつとした知恵・コツが介護生活を変える」(参加者48名)
 - 27日 介護職員初任者研修17期生開講式(受講生16名)
- 8月
 - 3、24、31日 介護職員初任者研修スクーリング
 - 5、12、19、26日 介護福祉士実務

者研修スクーリング

- 9月
 - 31日 杉並福祉事務所、実習生見学
 - 2、9、16日 介護福祉士実務者研修スクーリング
 - 3日 特別区職員互助組合、介護セミナー「介護離職しないために」(参加者39名)

・都立永福学園保護者向け説明会、オンライン

- 7、14、21、28日 介護職員初任者研修17期生スクーリング
- 8日 朝日生命保険新入社員総合職介護研修、オンライン(受講者61名)
- 30日 介護福祉士実務者研修14・15期生、修了者26名

◆定期的に開催しております、「よくふう語ろう会」(第2水曜日)と「Careオレンジリボンウッド」(第2月曜日、第4金曜日)は、新型コロナウイルスによる感染拡大予防のため、当面開催を中止とさせていただきます。

令和3年度、介護の資格講座「介護職員初任者研修」(10月25日開講・月曜日コース)申込みを受けております。詳細はホームページ「浴風会ケアスクールのお知らせ」からもご覧いただけます。お気軽にお問い合わせください。電話 03-33334-2149 (鈴木)

【老人福祉事業】

- 7月
 - 1日 新園長就任
 - 7日 七夕

浴風園 (養護老人ホーム)

装飾品の作成はご利用者と一緒に行い、成しました。昼食は天の川に見立てたそうめんを提供しました。

21日 納涼祭
食堂に提灯を飾り、お祭りメニューを召し上がりました。浴衣を着てくださるご利用者もいらっしゃいました。

28日 絵手紙クラブ・創作教室
31日 富士見ヶ丘中学校の皆様が、当園の花壇の草取り・水やり等手入れのお手伝いをいただきました。

5日 テレビ朝日福祉文化事業団様よりきれいなお花の贈呈をしていただきました。



10日 折り紙クラブ
浴風園では、職員が先生役となり、ご利用者と一緒季節の折り紙を折っています。他のクラブもすべては開催できておりませんが、少人数で毎月開催しております。

9月 15日 敬老会
今年度も催し物は控えて華やかなお祝い膳にてご長寿をお祝いしました。最高齢の103歳の方を始め、節目の年齢のご利用者と共に、恒例のスライドショーを上映し、観覧しました。(徳増)

7月 7日 七夕
食堂と浴室前の廊下に笹を立て、み

松風園 (軽費老人ホーム)

なさんに作っていただいた七夕飾りでドレスアップ。その後、短冊に願い事を書いて結んでいただきました。今年はやはり新型コロナウイルスの流行が収まることを願った短冊がたくさん見られました。

30日 開園記念日
当園が軽費老人ホームA型となつて59回目の開園記念日。密にならず、できるだけ短時間で黙食が推奨されている中ですので、例年より華やかさ欠ける面はありましたが、特別メニューの昼食をご提供しました。

8月 3日 納涼大会
盆踊りなどは自粛しましたが、昼食時には焼き鳥や焼きそば、枝豆、冷やし汁、松風園産の梅で作った梅ジュースやビールなど、屋台メニューを召し上がっていただきました。お囃子の音楽をBGMにお祭り気分を楽しんでいただきました。

9月 17日 敬老会
今年白寿を迎えられた方が1名、米寿を迎えられた方が12名、喜寿を迎えられた方が6名いらっしゃいました。例年のように式典はできませんが、紅白幕と盛花で飾った集会室で記念撮影をいたしました。(藤原)



浴風園ケアハウス

7月 7日 【七夕】
笹に飾りつけを行い、昼食にはそうめん七夕を演出しました。

8 月

【納涼会】

4 日 昼食を大ホールでご提供しました。メニューも、涼しげでおしゃれにしました。お土産にお配りしたうちわは「すてきなハンドメイド」でご利用者につけていただいたものです。



19 日 【スペシャルデザート】

昼食で、ケーキやアイス等のデザート 5 種盛りをご用意しました。

9 月

17 日 【敬老祝賀会】

春菊で彩も鮮やかな松花堂弁当と紅白饅頭等で長寿のお祝いをしました。

◆入居説明会について

感染症対策の為、開催については未定です。決まり次第、ホームページにてお知らせいたします。(尾滝)

【介護保険事業】

南陽園 (特別養護老人ホーム)

7 月 1 日「東京都議会議員選挙」の期日前投票を行いました。

7 日「七夕祭り」。近隣の方から譲っていただいた笹に、利用者の皆様と一緒に願いを込めた短冊や輪飾りなどを飾りました。

8 月

22、27、29 日 各フロアにて「夏祭り」を開催しました。かき氷や綿あめなどの模擬店の他、ヨーヨー釣りや射的など、昔懐かしい催し物を楽しめました。

9 月

20 日「敬老会」では、午前に各フロアで式典を行いました。南陽園の最高齢は 106 歳の方です。昼食にはお祝い膳をいただき、午後は職員による二人羽織やよきこいソラン等の催し物で楽しめました。(植木)



南陽園在宅サービスセンター (認知症対応型通所介護)

7 月

七夕の短冊に願いを込めて、笹の葉に飾り付けを行いました。皆様の願い事が叶いますように。七夕当日は生憎の天気でしたが、そんな気を吹き飛ばすかのように、元気に体操や脳トレに励まれていらっしゃいました。

8 月

感染予防を図りながら「夏祭り」を開催しました。魚釣りや射的に挑戦し、景品をゲットすることができました。たこ焼きやかき氷も食べながら、楽しい夏のひとつを過ごして



9 月 頂けたのではないのでしょうか。

敬老の日の記念品として、写真撮影をし、フォトフレームにお入れしてプレゼントさせていただきました。皆様喜んで下さいました。これから寒い時期に入りますが、体調に気を付けて、元気に過ごしていきましょう。

◎見学のお申込みやお問合せは、随時受け付けております。お気軽にお問合せ下さい。電話 03-3334-2743 (栗山)

第二南陽園 (特別養護老人ホーム)

7 月

7 日 七夕祭を行いました。各フロアの笹には願いを書いた短冊や飾りが飾られました。

21 日 クッキング★カフェでは施設で収穫したブルーベリーの蒸しパン&くずもちを作りました。

30 日 洋菓子店からお取り寄せをし、少し豪華なおやつをいただきました。花火の気分を味わっていただき、創作活動では花火を作りました。

8 月

18 日 クッキング★カフェでは焼きそばロール&冷やし白玉あんを作りました。

23 日 納涼祭を行いました。各フロアで、すいか割、くじ、綿あめなどの模擬店も行い、職員だけでなくご利用者にも浴衣を着ていただきました。

9 月

15 日 クッキング★カフェではスイ

ートポテト&黒ゴマプリンを作りました。

20 日 敬老祝いを開催しました。最高年齢 107 歳をはじめ、35 名の方のお祝いをし、午後には和菓子バイキングを行いました。

21 日 十五夜では、創作活動で作成した団子や月を飾りました。(石渡)

第二南陽園在宅サービスセンター (通所介護、介護予防通所介護)

7 月

1~7 日 七夕週間において、色とりどりの短冊に皆様思いの願い事を書いて、彩り鮮やかな笹が出来上がりました。

28~29 日 毎年恒例のスイカ割り大会を開催しました。皆様大いに盛り上がり、楽しい会となりました。

9 月

20~25 日 敬老週間において、ご利用者の皆様のご長寿をお祝いし、これまでの社会貢献に感謝するセレモニーが行われました。

◆当センターでは利用者を集めております。ご見学のお申し込みやお問い合わせは随時お受けしておりますので、お気軽にご相談ください。03(3334)2140 (限本)

第二南陽園 (特別養護老人ホーム)

7 月

園芸クラブ 園芸が好きなご利用者と一緒に、ハイビスカスやベコニアなど様々なお花を植え観賞したり、トマトやパプリカ、バジルなどの野菜を育



てています。

8 月

19 日 涼菓子バイキング

涼菓子バイキングを初開催しました。水まんじゅうやくずきり、ねりきり、シュークリームアイスや金魚ゼリー、すいかアイスなど涼を感じる菓子を集めたバイキングです。「元気をもらいました!」とご利用者に笑顔が溢れました。

9 月

20 日 敬老祝い会&お楽しみ会

今年の敬老の日は天気にも恵まれ清々しい日となりました。榎園長より長寿の方々に祝いのメッセージと共に花束と感謝状を贈呈いたしました。その後利用者の方から日頃の感謝の言葉も寄せられ、「こちらこそありがとうございます。おかげさまで元気でいますよ」と言っていたいただきました。また、前回も好評でリクエストの多かったお菓子バイキングと、各階ですいか割りや縁日など趣向をこらしたお楽しみ会を行いました。



(佐々木)

7 月

7 日 七夕

昔を思い出しながら、輪飾りや、星などの七夕飾りを作りました。

8 月

夏野菜収穫

テラスの畑で、ナス、ピーマン、万願寺唐辛子がたくさん収穫できました。それをピーマンの肉詰めや炒め物などにさせていただきました。

27 日 誕生日会

2 名のご利用者が同日にお誕生日を迎えました。花束やメッセージカードをプレゼントして、誕生歌をご利用者全員で合唱しお祝いしました。「この歳になっても、お祝いされると嬉しいね。」と喜ばれていました。

9 月

9 日 敬老祝い会

敬老のお祝い会を行いました。健勝を祈念して乾杯し、豪華なお祝い膳に舌鼓を打ちました。

13 日 ミニミニ緑日

テラスにて「ひまわりミニミニ緑日」を開催しました。天気が良く緑の日と和で、ヨーヨー釣りを一生懸命する姿や「かき氷久しぶりに食べたわ。美味しいね。」「にぎやかで楽しいわ」との声も聞かれ大盛況でした。寺尾理事長も参加されました。(谷口)



テラスにて「ひまわりミニミニ緑日」を開催しました。天気が良く緑の日と和で、ヨーヨー釣りを一生懸命する姿や「かき氷久しぶりに食べたわ。美味しいね。」「にぎやかで楽しいわ」との声も聞かれ大盛況でした。寺尾理事長も参加されました。(谷口)

【地域サービス事業】

地域包括支援センターケア24高井戸

7 月

13 日 家族介護教室(施設について)

22 日 ゆうゆう館協働事業(もしバナゲーム)

29 日 事業所連絡会 (Zoomにて)

30 日 認知症サポーター養成講座

8 月

10 日 ゆうゆう館協働事業(もしバナゲーム)

24 日 認知症サポーターステップアップ講座

26 日 ゆうゆう館協働事業(発見まち歩き)

9 月

5 日 地域のマンション自治会で暮らしのセミナー開催

10 日 高井戸団地地域ケア会議

8 月

7 月 7 日 七夕まつり

8 月

水遊び

よくふう保育園

7 月 7 日 七夕まつり

8 月

水遊び

よくふう保育園

7 月 7 日 七夕まつり

8 月

水遊び

よくふう保育園

7 月 7 日 七夕まつり

8 月

水遊び

よくふう保育園

7 月 7 日 七夕まつり

8 月

水遊び

よくふう保育園

7 月 7 日 七夕まつり

【病院事業】

浴風会病院

新型コロナウイルス接種

当病院では、新型コロナウイルスワクチンを、9 月末日までに一万回超接種いたしました。1 日 100 名半年にわたる集団接種は、当院では初めての経験で、ご案内等至らない点多々あったかと思えます。また、杉並区予約サイトを利用し、予約に際しましては、予約し辛い等のご不便をおかけしました。10 月以降も当分の間は接種を継続します。また、まだ接種をされていない方は、杉並区予約サイトからご予約をお願いします。

区民健診実施中

現在、区民健診を実施しております。杉並区、世田谷区、中野区、練馬区の方が対象となります。

また、「胃がんリスク」「骨密度」「動脈硬化」「肺がん」の追加健診もごさいいます。年明けの 2 月 15 日に終了となります。終了間際には予約できない場合がありますので、早期の予約をお待ちしております。

◎予約電話

03-33332-6511 (代表)

「区民健診の予約」とお伝えください。

月曜～金曜(祝日を除く)午前 9 時から午後 5 時迄

老健くぬぎ (介護老人保健施設)

7 月

七夕

短冊にご自身で書ける利用者は自身で願い事を書いていただき、その他のご利

すずしくても
きもちいい!



用者は職員が代筆して書きました。笹の葉を移動させ各自ご自身で飾りました。

8 月

夏の作品作り

夏をイメージした貝殻やビーズを使用した作品作りに取り組みました。



夏祭り&敬老会

午前中は盆踊りの曲を流し、各フロアでかき氷と駄菓子を召し上がって頂きました。午後からは敬老会を催し、昼食にはお祝膳、おやつは紅白羊かんでご長寿をお祝いしました。

◆ご利用のご相談など、お問合せは随時受け付けております。相談員までお気軽にご連絡ください。

◎03-5336-7701【代表】

◎03-5336-7734【入所】

◎03-5336-7704【デイ】

(森屋)

【研究・研修他】

認知症介護研究・研修東京センター

7 月

13、14日 第1回 新任者認知症地域支援推進員研修 355名修了

15、16日 第1回 現任者認知症地域支援推進員研修 90名修了

19日 運営会議 (Zoom)

29日 「認知症三昧!山口塾 2021 第4回:脳とケア」(Zoom) 38名

8 月

4日 運営協議会/評価委員会

16日 老健事業委員会 (Zoom)

24、25日 第2回 新任者認知症地域支援推進員研修 355名修了

26、27日 第2回 現任者認知症地域支援推進員研修 119名修了

27日 「認知症三昧!山口塾 2021 第5回: BPSD 予防」(Zoom) 38名

9 月

13日 運営会議 (Zoom)

14、15日 第3回 新任者認知症地域支援推進員研修 361名修了

16、17日 第3回 現任者認知症地域支援推進員研修 117名修了

28日 老健事業委員会 (Zoom) (富島)

ご芳志

令和3年7月から9月

多くの方々よりご芳情をいただきました。ありがとうございます。

〈金品・物品〉

【7月】 畔柳房子様、宮沢郁子様

【8月】 宮沢郁子様、テレビ朝日 福祉文化事業団様

【9月】 宮沢郁子様、大庭正行様、吉村ホールディングス(株)様

ほか、各施設にもいただいております。

《次回は発行予定来年1月新年号》
〒168-8510※住所なしで届きます
機関紙「浴風会」編集部係
(代表)03-33334-2101

soumu2@yokufukai.or.jp
https://www.yokufukai.or.jp/

浴風会 各施設の 敬老お祝膳

各施設の栄養・調理部門のスタッフが心を込めて、利用者・患者の皆様へお祝膳・お弁当を提供させていただきました！！



浴風園



松風園



浴風会病院・老健くぬぎ



ケアハウス



南陽園・第2南陽園・第3南陽園